

ONE(OFF)CURTAIN 加工説明

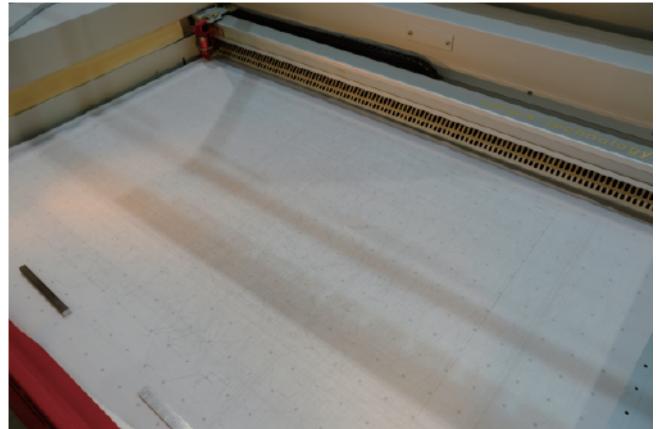
レーザーカッターでナイロン生地を細かく切り抜いたカーテンです。加工の際に生地にしわをつけて置いたり、レーザーの焦点距離から遠ざけたりすることで、シンプルなドット柄にオリジナルの歪みをもたせることができます。

0.

縦 40cm× 横 80cm のユニットに分けて加工する。例えば高さ 120cm のカーテンとしたい場合、データ A (上) , データ B (中), データ C (下) を別々に作り、最後につなぎ合わせる。

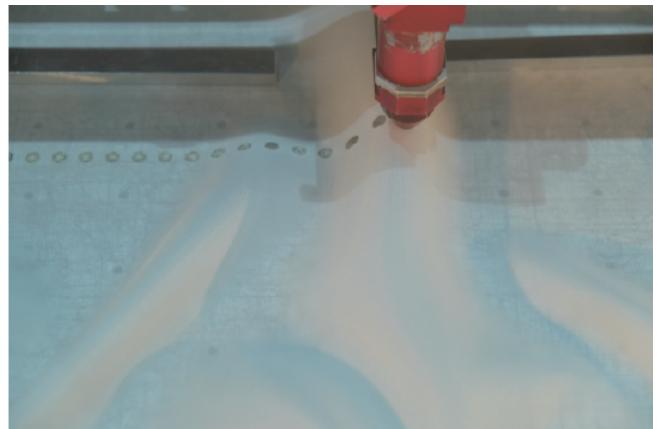
1. 輪郭線 (データ内赤色線)

60cmX100cm ほどにカットした布をテーブルにぴったりと敷き、データの赤線部分を加工する。輪郭線が切りぬかれる。
(材料テンプレート入力値は「Curtain 加工用データ .ai」を参照)



2. 穴パターン (データ内青色線)

手順 1 で切り抜かれたデータの青線部分を加工する。
この時、焦点距離調節した高さよりテーブルを 10mm ほど下げ、また重りを用いながら布に皺をつける。歪んだ穴が加工される。
(材料テンプレート入力値は「Curtain 加工用データ .ai」を参照)



3.

全てのユニットを加工したら、各ユニットをつなぎ合わせる。



4.

クリップなどを用いてカーテンレールにかける。